災害の備え

令和3年度 ステップアップ講習会より

講師・防災ママかきつばた 出口志穂さん

<車のガソリンを満タンにしておく習慣を>

被災時の移動や車中避難の冷暖房に。子どもは日頃からエアコンのある環境で過ごしていて暑さ、 寒さの我慢ができない可能性が考えられます。

<家庭備蓄>

最低三日分。できれば一週間分を備えます。乳幼児のミルクやオムツ、またアレルギー対応の物などは二週間分備えておきましょう。

ローリングストック…備蓄品を普段使いし、買い足していく方法。期限切れなどで無駄にすることがなくなります。

くいつものバッグを災害用バッグに>

普段使っているカバンの中に飴やお菓子を入れておく。外出先で被災した時の備えになります。 サイズアウトした紙オムツは吸水材として利用できます。避難持ち出し袋に入れておくと、使い 捨てトイレや生理用品の代替えとしても使えます。

センターからのお願い



☆登録更新について☆

○更新対象(登録年度または最終の登録更新年度が平成31年度、令和1年度)の方へ、 10月に案内書類を郵送しました。更新をお考えの方は2月末までに、手続きをお願い します。**手続きがお済みでない方は自動的に退会となります。ご利用の場合は再度説明** 会・講習会を受けていただくことになりますので、お気を付けください。

☆登録内容の変更等について☆

- ○新年度を控え、お子さんの入園・入学等のご予定がある方、住所変更や出産など、登録内容に変更のある方は、センターまでご連絡ください。
- 〇ファミサポの登録継続の意思が無い方、ご不要になった方、市外県外へお引越しされた方 も、センターまでご連絡ください。

☆活動に関するお願い☆

- ○定期的に活動している依頼会員は、援助会員のご都合もありますので、早めに予定を伝えるようにしましょう。翌月の予定が決まり次第、必ずセンターまでご連絡ください。センターに連絡のないまま行われた活動については、事故が起こっても保険の対象外となります。
- ○援助を受ける子どもが体調不良の場合は活動ができません。

東海市ファミリーサポートセンター 〒477-0031 東海市大田町後田20番地の1(ソラト太田川3階) 子育て総合支援センター内 電話・Fax (0562)85-6556

以 (0562)85-6556 月曜・年末年始休館

※令和6年2月17日以降は地番変更に伴い、下記のとおり住所変更します。 東海市大田町後田1158番地 令和6年2月 57号

ファミサポださい





東海市ファミリーサポートセンターは、おかげさまで発足から 20 年を迎えることができました。これまでたくさんの活動が行われてきましたが、大きな事故やトラブルもありませんでした。皆さんのご理解とご協力のおかげです。本当にありがとうございます。今まで引き継がれてきた温かい助け合いのバトンを今後も繋げていけるように皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

地域みんなで子育てしよう

ファミリーサポートセンターは、地域で子育てを助け合いながら活動する組織です。 「ファミサポだより」は、東海市ファミリーサポートセンターの情報誌です。

オポケイな

センターより

いつもファミサポの活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。新年がスタートしました。 みなさんお元気に過ごされているでしょうか。ファミサポの活動はコロナ禍の昨年度に比べて増加傾 向にあり、以前の活気が戻りつつあります。これからもお互いを思いやりながら、気持ちよく活動し ていけるといいですね。

一 元日の能登半島での地震では、最大震度7で広範囲に揺れを観測し、甚大な被害にみまわれました。 早期の復興をお祈りするとともに、改めて災害の恐ろしさと備えの大切さを実感したお正月となりました。

20周年記念 わくわく交流会報告 令和5年6月22日(木) 市民活動センター大会議室



プログラム1

◆人形劇団とらいあんぐるさん

歌、読み聞かせ、人形劇など、盛りだくさんの楽しい会でした。南京玉すだれは、リズムが良く、たちまち手拍子が始まり一気に会が盛り上がりました。人形劇『さんびきのやぎのがらがらどん』では、演じるとらいあんぐるの皆さんの元気さや迫力に皆が引き込まれ、どっぷりがらがらどんの世界を楽しんでいました。

プログラム2

◆ファミサポ20周年の振り返り

発足 20 周年にちなんで、事業の紹介、これまでの振り返りとえぷろん隊隊員の寺地香苗さんに「依頼する側から援助する側へ」というテーマでインタビューをさせていただきました。 寺地さんは、元々三人の子育てをする依頼会員でした。三人の育児が大変だった時、上のお子さんの懇談会に下の二人を連れて行くのが大変で…そんな時などにファミサポを利用したそうです。援助会員が優しく、本当に助かったということでした。時が経ち、ご自身のお子さんの手が離れてきて、自分も困っているお母さんの手助けができたらな…という思いで、今は援助会員として、多くのお母さんたちのお助けマンとして活躍中です。

プログラム3

◆えぷろん隊のお楽しみコーナー

手遊びとパネルシアターで気分転換!お母さんたちもお子さんと一緒になって楽しんでいました。

プログラム4

◆地区交流会

お住いの地区に分かれて、実際にサブリーダーや援助会員とお話ししながら、ファミサポの具体的な利用方法や、質疑応答などで盛り上がっていました。援助してくれる会員と関われたことで安心感を持てたという参加者もいました。



◆プレゼント

えぷろん隊が時間を見つけて集まり、一生懸命に作ったプレゼントです。 隊員から参加のお子さんたちへ手渡すと、メダルを首にかけたりヨーヨー を手に持ったり、嬉しそうにしているお子さんもいてかわいかったです。

◆参加者の感想

- 人形劇や会員による手遊び歌が楽しかった。
- ・ファミサポの登録が気になりながらそのままになっていたので、もう一度考えるいい機会になった。
- 預ける方の顔が分かって安心した。
- ・サブリーダーさんと、もっと個々でお話しする時間がほしいと思った。
- 利用が必要になった時は、よろしくお願いします。
- ・今後仕事に復帰するにあたりファミサポについて知り、利用できるようにしたい。

えぷろん隊 活動報告

◆さんさん広場 7月19日(水)/ねんね広場 10月4日(水) 子育て総合支援センター ◆ひよこサロン 9月5日(火) 南部子育て支援センター (中止/11月1日 北部)

子育て広場に参加しているお母さんたちに向けて、チラシを配ったり活動についての話を通して、ファミサポの紹介をしました。これまでファミサポを知らなかった人、気にはなっていたけど機会がなくて…という人たちにも知ってもらう良い機会となりました。



☆えぷろん隊は、ファミサポを皆さんに広く知っていただくため、サブリーダーと援助・両方会員との有志で結成された広報チームです。子育て広場での広報活動などで活躍しています。

地区交流会 報告

★富木島、明倫、姫島、泉、平洲地区 11月16日(木)

3年ぶりの地区交流会が開催され、2町合同と初の試みでした。 登録したての依頼会員と一般の5組の親子が参加しました。クリスマスツリーの台紙にシールを貼って飾りつけをしました。援助会員は、お子さんと関わって遊んだり、お母さんたちと、育児のあるある話や相談を受けながら、和やかな雰囲気の中で交流ができました。手遊び・大型絵本・パネルシアターの時間には、ちょっとお疲れモードのお子さんもいましたが、お母さんに抱っこしてもらったり触れ合ったりしながら、普段と違う雰囲気を楽しんでいました。



両方·援助会員 募集中!

ファミサポでは、子育てのお手伝いをしていただける**援助会員**さん、**両方会員**さんを募集しています。現在依頼会員として登録されている方の、両方会員への登録変更、両方会員から援助会員への登録変更も大歓迎です。活動の中で関心を持たれた方は、ぜひお声掛けください。

質問、問い合わせも大歓迎です!! お電話ください!!

※特定資格をお持ちの方で条件を満たしている場合は受講が免除される項目もあります。お申 し込みの際にお聞きしますので、アドバイザーにお伝えください。

次回 登録講習会日程

2月27日(火) 9:00~12:00

市民活動センター大会議室

- ・ファミサポ事業の内容
- 子どもの遊びと関わり

2月28日(水) 9:00~12:00

市民活動センター大会議室

- ・子どもの健康と病気
- 救命法
- ☆受講には予約が必要です。2日間の講習会と普通救命講習の両方を受講していただき、登録となります。
- ☆既に援助・両方会員で、もう一度講習を受けなおしたい、救命法だけ受講したいという方も大 歓迎です!